

ACCESS SAITAMA



1990年12月9日 国際障害者年10周年の新宿デモ

バリアフリー運動のこれから

- 2月27日(金) 午後1時～4時30分
- さいたま市与野本町コミュニティーセンター
- 人と人との交差点: バリアフリー運動のこれから
- 資料代 500円
- 基調講演・・・バリアフリー法後のバリアフリー
村田拓司氏
(東京大学先端科学技術研究センター 交流研究員)

交通アクセス埼玉実行委員会

交通アクセスシンポジウム

交通バリアフリー法から新バリアフリー法へ、また、国連で障害者権利条約が採決され国内でも批准の準備が始まりました。

むかし、車椅子の障害者は、段差があるたびに街の人々に「すみません、手伝ってください」と声をかけ、バリアを超えてきました。

法の整備により、エレベーターやスロープなどの設置が進み、なんとなく動きやすくなってきました。

以前のような「エレベーターをつける！」というバリアフリーの運動はその影を薄くしています。

しかし、本当に「バリアフリーの運動」は必要なくなったのでしょうか？

最近でも、新しいショッピングセンターができるたびに指摘されます。

「車イスでは入れない店があります」

このような現象を「心のバリアフリーの推進」という言葉だけにゆだねたくありません。

このあたりで、もう一度「バリアフリー」について、いっしょに考えてみませんか。

● パネラー

- ・ 村田拓司氏(東京大学先端研・交流研究員)
- ・ 尾上浩二氏(DPI日本会議:事務局長)
- ・ 一木昭憲(交通アクセス埼玉実行委員会代表)
- ・ 樋上秀氏(誰もがくらしやすいまちづくり実行委員会)
- ・ 山下浩志氏(埼玉障害者自立生活協会編集担当)

● アドバイザー

- ・ 今福義明氏(DPI日本会議:交通問題担当)

- ・ 手話通訳あります



交通アクセスシンポジウム
プログラム・スケジュール

| | 時間 | 内容 | 備考 |
|-----|-------|-------------|----------------------|
| 第1部 | 13:00 | | |
| | 20分 | 開会セレモニー | 一木・他 |
| | 13:20 | | |
| | 30分 | 埼玉の事例など | 野島・飯田・植田・ 荻野・大坂・他 |
| | 13:50 | | |
| | 40分 | 基調講演 | 村田拓司氏 |
| | 14:30 | | |
| | 10分 | 休憩 | |
| 第2部 | 14:40 | | |
| | 60分 | パネルディスカッション | 村田・尾上・一木・樋上・ 山下各氏 |
| | 15:40 | | |
| | 10分 | 休憩 | |
| 第3部 | 15:50 | | |
| | 35分 | 質疑とまとめ | 今福氏・他 |
| | 16:25 | | |
| | 5分 | 閉会セレモニー | 野島 |
| | 16:30 | | |

ディスカッション

尾上氏：DPIの歴史とバリアフリー運動

一木氏：埼玉・所沢の活動

樋上氏：樋上流バリアフリー論

村田氏：3氏の話から

山下氏（コーディネーター）埼玉の障害者運動とバリアフリー

今福氏（ゲストアドバイザー）全国の事例などを紹介（ハンドル型電動車いすやストレッチャー型車椅子の乗車拒否など）

総合司会・進行は大坂

手話通訳あります

